

# 道

2018・8・1

通信 No 1497

《今日の練習曲》 1部 中山先生  
ステンカラージン（プリント）  
道（2集一72頁）



今日の片づけは  
アルトとテノール

## 《入団者紹介》

- ① 永橋正史（まさのぶ）  
戸塚区下倉田町在住  
パート B2  
誕生日 10月7日
- ② 日下明洋（あきひろ）  
港南区野庭町在住  
パート T1  
誕生日 11月1日

## 《今月の練習予定曲》

- 8/8（水） 1部 小坂先生
- ・ヴォルガ悲歌
  - ・あなたにあった時
  - ・満州の丘に立ちて
- 8/15（水） 3部 中山先生
- ・道
  - ・バイカル湖のほとり
- 8/22（水） 1部 小坂先生
- ・8月8日と同じ
- 8/29（水） 3部 中山先生
- ・8/15日と同じ

## 寄稿 《思いを届けるということ》

A1 麻生 千昌

その合唱団は46年前に団地内のママさんコーラスとしてスタートしたそうです。当時30歳だった指揮者は76歳になりました。そして、最後の定期演奏会だからと無料のチケットをくれた友人は、発足時からの団員で80代です。

私はこれまで何度か演奏会に行きましたが、歴史を感じさせる美しい響きのある歌声で大体満足して帰ってきました。しかしこの日の歌声は全く違っていました。柔らかく温かく優しさに溢れた歌声が会場を包み込みました。

『私たちは歌うことが大好きです。皆さんこの曲は素晴らしいでしょう。』と言わんばかりの、今この場で歌えることの喜びがストレートに伝わってきました。会場全体が最後の演奏会だから、一音たりとも疎かにするまいという気持ちがそうさせたのかもしれませんが正に至福の2時間でした。思いを届けるというのは、ひょっとしてこういうことなのかと気づかされた演奏会でした。

所で私は入団して6年。ロシア民謡が大好きで入団したのですが殆どが歌ったことのない歌ばかりです。ロシア民謡の奥深さに圧倒され、今度はどんな歌が歌えるのかとワクワクしています。

《会議予定》 8月29日（水） 4時00～ 企画選曲委員会  
今回は主に2部の進め方について検討いたします。男性の方委員会の出席をお願いします！